

95'2月 C.R

トライアル 牧原道夫 社長 ☎0722-54-7039

▶ オカマ掘られて開発ストップ! でも、やっぱりR33GT-R

'95年は色々な年やったな。特にR33GT-Rは、買って、ナラシ終わって、さあこれから…ちゅう時にオカマ掘られて、開発が全部ストップ! おかげでぜんぜん未完成なんよ。ずっと年明けのオートサロンでエアロがデビューできるかな? ってどこやわ。それから足回りの開発やね。もちろん、ウチはクァンタムのダンパーを使って煮詰めていくよ。この開発用に、わざわざもう1台新車のR33GT-Rを買ったから、事故車の方は思いきってワゴンに改造するつもりやねん。世界最速のGT-Rワゴンなんてオモシロいやろ? 全然儲けにならんことやけど、こんな遊びゴコロも大切やと思うねん。

あと、ボクの足としてY33を買ってイジるつもり。大人のヤンチャなセダン…っていうんかなあ、見かけはフルエアロでいかついんやけど、ゆったり快適に乗れて、踏めば結構速いのがいいね。ナビゲーションとかもつけて、知らんところへ行ってみたなあ。いつもGT-Rやったらついついアクセル踏んでしまうから、免許の点数も危なくなるけど…セダンやったら、カッコつけ

て飛ばさんでもええからな。オートマでゆったり走るのもええなあ…って、最近思ってるねん。



●エアロリフターにオカマ登場!
さて、さっそくウチで作成した
の、それがR33GT-Rの開発が
大幅に遅れてしまっていたのだった



オートセレクト 澤 誠二郎 代表 ☎0720-85-6206

▶ R33GT-Rで オールマイティな戦闘力を追求!

'95年はR33GT-Rの開発で始まったようなもんやね。店で1台買って、今まで街乗りからサーキット走行までテストを繰り返してきたんやけど、完成するにはあともう一步…っていうところやわ。それはズバリ言って、リアの足回りやねん。

GT-Rっていうクルマはパワーがあるから、みんな飛ばすんやけど、それに足回りがついてないんやわ。チューニングしてパワーは出る、タイヤのグリップはいい、4WDやからトラクションも逃げへん…こうなったら、全部の負担はサスに集

中してしまうわな。サーキットやったら路面に絶対目とかないからセッティングしやすいけど、普通の道やったらギャップで跳ねたりするから、なかなか納得できる足が決まらへんねん。もう一歩、もうあとチョイってどこやねんけどなあ…ま、'96年には決まるわ。

エンジンは基本的にR32と変わらへんから、ノウハウはバッチリやね。ウチのR33のエンジンはフルチューンで、タービンは



ニスモの強化タイプを載せてるよ。パワーはだいたい600psチョイってどこかな。タービン換えるだけで、もっと出るようになるけど、オールマイティに楽しめるのが今の仕様かな。ゼロヨンだけとかいうワケにもいかないでしょ?

●デビューと同時にR33GT-Rを購入し、開発に着手。現在はリアサスペンションの最終的な煮詰めを残すのみ…というところまでこぎ着けている

